

教育警察常任委員会年間活動計画作成について

1 部局所管事項概要調査

6月1日（水） 教育警察常任委員会

2 年間活動計画について協議

- (1) 前期の委員会における委員会活動評価総括表及び部局の所管事項概要説明の内容等を踏まえ、向こう1年間の活動内容について協議する。
- (2) 重点調査項目を選定し、いつ頃、どのような方法（例：執行部説明、参考人招致、県内外調査、委員間での議論など）で調査を行うか協議する。
- (3) 県内外調査の日程、調査したい項目について協議する。

※参考：年間活動計画書

※委員会が活動していく中で、年間活動計画に変更が生じた場合は、その都度、年間活動計画の修正を委員会で協議する。

3 年間活動計画書の作成

2での議論を踏まえ、正副委員長が年間活動計画書を作成し、委員に配付する。

教育警察常任委員会活動評価総括表（平成27年度）

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・調査については、良い調査先へ行け充実していたと思う。
- ・委員長にスムーズに運営いただき、たくさん発言もでき、十分審議できたと思う。施策に反映できたところもあった。
- ・教育に関わる場所であっても教育委員会が主担当部局でないため、教育長が「教育委員会では答弁できない」と発言する場面が何度かあった。他部局と共管する部分（教育施策大綱、子どもの貧困対策など）は、当委員会に担当部局を呼ぶとか、連合審査会を開催する、ということをご提案すべきだったと思う（審議が十分であったかという点から）。
- ・参考人招致は積極的な意見が議論され、良かったと思う。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。 年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） [充分良いものでありました。]	4.4
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。 委員会で十分な議論をしましたか。 委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） [・他部局と共管している事項（教育施策大綱、子ども貧困対策など）についての調査・審査の進め方に課題を残したと思っている。 ・予備日まで使い丁寧に議論を重ねた。 ・案外早く進むのでびっくりした。]	4.1
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） [特に大きな争点がない場合に議員間討議の充実を図ることは難しい。]	3.5
(4)県内調査の充実度	県内調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） [良い学習ができた。]	4.4

項目	評価の視点	平均点
(5) 県外調査の充実度	<p>県外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・良い学習ができた。 ・特に只見高校が取り組みに大変役立った。</p>	4.5
(6) 参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	<p>参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。 参考人から十分な調査を行うことが出来ましたか。 参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・参考人の意見により、賛否そのものが変わるほど役立った。 ・今回は必要性に若干疑問があったが、今後必要な参考人招致は積極的に行うべき。 ・良い意見が聞けた。自分として勉強ができたが委員会としては？</p>	4.0
(7) 公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	<p>公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。 公聴会では十分な調査を行うことが出来ましたか。 公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p>	—
(8) 施策への反映度	<p>調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。 執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。 調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p>	3.6
(9) 調査・審査への活用度	<p>議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・教育警察常任委員会に関するテーマが少なかったように思うし、参加できていないものもあったので。 ・内容を十分に把握し、反映させることができなかった。 ・直接のテーマではなかった。他の質問も必要ではないか。 ・委員がしっかり認識できるしくみづくりが必要。 ・個人的にはあまり活かされた議論にできなかった。 ・ダイレクトには活用しなかった。</p>	2.4

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

教育警察常任委員会 活動計画書（平成28年5月～平成29年5月）

平成28年6月1日現在

1 所管調査事項

- ・学校教育の充実について
- ・社会教育及び文化財保護行政の推進について
- ・警察の組織及び運営について

2 重点調査項目

- (1) (※昨年度) 学力及び教育力の向上について
- (2) (※昨年度) グローバル人材の育成について
- (3) (※昨年度) 犯罪の抑止等と大規模災害等緊急事態に備えた対策について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) (2) (3) <調査方法> ○当局から説明聴取 ○参考人招致 ○県内外調査 ○委員間討議 など		常任委員会 所管事項説明 (6/1) 常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (6/21, 23)	県内調査 (7/5～6の間) (7/25～27 の間)	県内調査 (8/3～5の 間) 県外調査 (8/23～25 の間)		常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算 (10/6, 11)	予決分科会 平成27年度 歳入歳出決 算、所管事項 の調査（当初 予算編成に向 けての基本的 な考え方） (11/1)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (12/12, 14)			常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/●, ●)		
執行部の主な予定		・成果レポ ート（案）				・平成29年度 経営方針（案） ・一般会計、 特別会計決算	・当初予算の 考え方	・当初予算要 求状況		・当初予算案	・平成29年度 経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

- 7月5日～6日の間（日帰り） ○○の取組等の調査を行う。（学校関係）
7月25日～27日の間（日帰り） ○○の取組等の調査を行う。
8月3日～5日の間（日帰り） ○○の取組等の調査を行う。

(2) 県外調査

重点調査項目を中心として、他県の先進的な取組について調査を行うことができる。
実施する場合は8月23日～25日（2泊3日以内）

教育警察常任委員会 重点調査項目（過去5カ年）

平成27年度

- 1 学力及び教育力の向上について
- 2 グローバル人材の育成について
- 3 犯罪の抑止等と大規模災害等緊急事態に備えた対策について

平成26年度

- 1 学力及び教育力の向上について
- 2 グローバル人材の育成について
- 3 子どもなど社会的弱者を守る安全・安心な社会づくりについて

平成25年度

- 1 学力の向上・道徳教育の推進・教職員のメンタルヘルス対策について
- 2 安心して学べる環境づくりについて
- 3 特別支援教育の推進について
- 4 県立高等学校の活性化について
- 5 犯罪抑止と交通安全対策について

平成24年度

- 1 防災教育について
- 2 県立高等学校の特色化、活性化について
- 3 交通安全対策について
- 4 警察態勢の強化と犯罪抑止対策について

平成23年度

- 1 学力の定着・向上について
- 2 防災対策・防災教育について
- 3 交通事故・犯罪の抑止対策について